

平成29年度実施の認証評価結果における大学等の優れた取組について

公益財団法人 日本高等教育評価機構

1. 大学

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準 1. 使命・目的等	1-1. 使命・目的及び教育目的の明確性	東京福祉大学	大学の使命が極めて具体的かつ、高校生や保護者にもしっかりと伝わるように表現されており、それを具現化する大学の教育課程や教授方法にも、確かに反映される実用的なものであり評価できる。
		徳島文理大学	新入生に対して、理事長及び学長が、建学の精神である「自立協同」に関する必修科目「文理学科」の一部を担当するなど、建学の精神、大学の基本理念、使命・目的及び教育目的を浸透させる努力を重ねている点は高く評価できる。
	1-2. 使命目的及び教育目的の適切性	青森大学	「青森大学ルネッサンス」を提唱し、学生に身に付けてほしい「3つの力」を具体的に示すとともに、「青森大学基礎スタンダード科目」の設定によって基礎・教養教育の再構築を実現し、特色のある教育を展開していることは高く評価できる。
		青森大学	「地域貢献基礎演習」「地域貢献演習」等、地域に貢献できる大学として、具体的かつ重要な科目を設置し、地域と密着した教育を行っていることは高く評価できる。
		高崎商科大学	使命・目的の達成のために、実学教育・人間教育の更なる成果の高揚を目指す課外教育プログラムを担当する「経理研究所」を中核にして、平成28(2016)年度に公認会計士試験(論文式)に、全国最年少を含む合格者が輩出した点は高く評価できる。
	1-3. 使命目的及び教育目的の有効性	日本ウェルネススポーツ大学	廃校活用による資源の有効活用と、その運用による地域活性化は社会的意義が高く、その先行事例であることは評価できる。
基準 2. 学修と教授	2-1. 学生の受入れ	大阪成蹊大学	必修の初年次教育科目である「大学での学びとキャリアを考える」の中で、建学の精神や大学の使命・目的、教育目的について学生の理解を深めていることは評価できる。
		帝京平成大学	大学入試センター試験利用入試以外の全ての入試において面接を行い、大学のアドミッションポリシーの趣旨に合致した学生の選抜を実施している点は高く評価できる。
	2-2. 教育課程及び教授方法	東京福祉大学	小論文・作文等の採点に当たり、正確かつ公平に採点できるよう、精確な採点基準表が作成され、採点担当者に共有されている点は評価できる。
		愛知学泉大学	家政学部の3専攻共通の初年次教育科目として、1年次の「未来へつなぐアウトリーチⅠ」、2・3年次の「未来へつなぐアウトリーチⅡ、Ⅲ」など、体験型ボランティア実習を基礎科目群中の教養分野に導入している点は評価できる。
		浦和大学	こども学部こども学科で行っている「親子のひろば『ぽっけ』」を活用した演習授業は、地域との連携における教育を実践するものとして評価できる。
		大阪成蹊大学	「教学改革会議」のもとに20のプロジェクトチームを組織して教育改革への取組みが進められていることは評価できる。
		山陽小野田市立山口東京理科大学	3学科ともJABEE認定の教育プログラムを有し、継続審査を受けて認定を維持しており、JABEEの考え方を教育改善に活用し、全学的に展開していることは評価できる。
		徳島文理大学	香川薬学部では「ES(Education Staff)制度」を導入し、学生自身が主導するグループ学修による学力向上を目指した活動を支援していることは評価できる。
		苫小牧駒澤大学	地元の歴史・文化に即したアイヌ語及びアイヌ文化に関する科目を開設し、更には演習科目の学修成果を発表する機会として、一般市民を対象とした学生研究発表会及び卒業研究発表会を開催していることは、特色ある教育の取組みとして評価できる。
		浜松学院大学	大学独自の学修プログラムである「DiCoResプログラム」が開発・導入され、長期学外学修プログラム「DiCoResプラス」が文部科学省のAP(大学教育再生加速プログラム)に採択されている点は評価できる。
		横浜商科大学	カリキュラムを5つのプログラムに分けて、それぞれの特徴を明記し、学生を主体的な学びに導くよう工夫している点は高く評価できる。
		LEC東京リーガルマインド大学院大学	修士論文指導にマイルストーン管理の手法を取入れ、集団指導制度と併せて効果をより高める取組みを行っている点は高く評価できる。
		稚内北星学園大学	アクティブ・ラーニングの効果的な実施のためのカリキュラム編成をしておき、「地域に貢献する」という目的の実現のため街を学修の場と捉え、実践的な教育を展開している点は評価できる。
	2-3. 学修及び授業の支援	愛知学泉大学	現代マネジメント学部及び家政学部とも平成28(2016)年度より、非常勤講師にもオフィスアワーの時間を設け、学生の学修面におけるサポートを行っていることは評価できる。
		大阪青山大学	学習支援アドバイザーが発達課題のある学生にも対応できることは評価できる。
		徳島文理大学	新入生一人ひとりに各学部・学科のチューターあるいは担任が付き、「学習ポートフォリオ」をもとに面談を行い、教員とのきめ細かい連携を構築しながら、大学生活をサポートしている点は評価できる。

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準 2. 学修と教授	2-3. 学修及び授業の支援	八洲学園大学	eラーニングシステム「eLy」では一定期間アクセスがない学生には自動的に連絡メールが送られることや、学生からの質問に対しては定められた期間内に回答することを原則とするなど、各種の施策により学修を効果的に支援していることは評価できる。
		横浜商科大学	復学オリエンテーションを実施し、休学者の円滑な復学の実現に配慮している点は高く評価できる。
	2-5. キャリアガイダンス	大阪総合保育大学	就職希望者に対する就職者の割合が3年連続100%であり、総就職者数に対する専門職への就職者数の割合も9割を超えていることは評価できる。
		山陽小野田市立山口東京理科大学	文部科学省の「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」等のキャリア育成支援事業に継続的に採択されていることは評価できる。
		諏訪東京理科大学	地元企業との交流を通して学生に地域産業への理解を促す活動を充実させており、県内就職率が高く、大学設立の趣旨・目的に沿った成果を挙げている点は、高く評価できる。
		千里金蘭大学	「キャリアセンター」を中心に、学生の社会的・職業的自立に関する支援体制を整備し、支援を行っていることで、学生の就職等に対する意識や意欲を高め、高い就職率を維持していることは評価できる。
		東日本国際大学	学内にはキャリアコンサルタントを登用し、東京都内に就職支援の拠点を置くことによって、キャリア教育を更に充実させている点は高く評価できる。
	2-6. 教育目的の達成状況の評価とフィードバック	千葉科学大学	薬学部における入学時の1年生に対してアカデミック・アドバイザーの活用及び各学生の個人カルテをもとにした細やかな学修指導がなされていることは、高く評価できる。
		徳島文理大学	各教員が授業評価アンケート結果に対するコメント及び今後の授業改善点を「アクションプランシート」としてまとめ、評価結果と併せて学内ホームページで公開し、学生にフィードバックしている点は評価できる。
		西九州大学	少人数担任制度及び学生カルテを作成、更に日報・週報を作成してこまめに学生の状況の把握に努め、対応を行っていることは評価できる。
	2-7. 学生サービス	沖縄キリスト教学院大学	沖縄県の経済的状況を考慮し、給付型奨学金による支援を充実させている点は、高く評価できる。
		徳島文理大学	徳島県と連携した「とくしまボランティアパスポート制度」を導入し、ボランティア活動を単位化するとともに、初級編から中級・上級編までメニューを揃え、活動の積極的な展開を促す仕組みが整えられている点は高く評価できる。
		日本経済大学	熊本地震の際に、被害状況を早急に把握し、学内を挙げて支援することを公表するとともに、被害に遭遇した学生及び家族の救済に資するため、学内及び学外で募金活動を実施した点、また、震災の被害に対しボランティア活動を実施した点は評価できる。
		日本女子体育大学	健康管理センターは日常的に医師や専門スタッフを配置した診療所として、大学のスポーツ活動のコンディショニングに加え、婦人科診察やカウンセリングなど、学生や教職員に対する心身両面を支援する機関として機能している点は評価できる。
	2-9. 教育環境の整備	京都華頂大学	ピアノ練習室は、全面に透明な防音ガラスを用いて学生が窮屈さを感じないような空間となっている。室内で練習している学生と、練習に訪れた学生がコミュニケーションを図り、学生の主体的な学びにつながっていることから、高く評価できる。
		京都華頂大学	図書館の和室閲覧席は、畳敷きの和の空間となっており、学生がくつろいで学修する場所となっている。座卓やカウンターを設置し学び合いができるような配慮がされており、学生の協働的な学びの場になっている点は高く評価できる。
		千葉科学大学	図書館内には、アクティブ・ラーニングに対応したラーニングコモンズ学習室が用意され、24時間利用が可能であり、学生の深夜帰宅に対しても安全対策が講じられていることは、高く評価できる。
		帝塚山学院大学	学生食堂を特定給食施設として大学直営とし、臨地実習施設として利用するほか、学生アルバイトを登録して、実践教育にも配慮しながら運営している点は特色ある取組みとして評価できる。
		徳島文理大学	日本有数の豊かな響きと輝く音色を誇る「むらさきホール」をはじめ、「ポストンホール」「アカンサスホール」「村崎サイメモリアルホール」など特色ある教育施設・設備を設置し、地域の文化・芸術の発展のために広く社会に貢献している点は高く評価できる。
		徳島文理大学	教育・研究環境面において、最新型NMR等の高性能な解析機器類を用いた学生実習体験や最新鋭の検査・撮影機器や画像処理機材等による臨床現場を想定した実習を行っている点は高く評価できる。
		日本経済大学	福岡県太宰府市のキャンパスには、広大なイングリッシュガーデンを整備し、四季折々の自然環境として地域にも開放し、地域貢献の一役を担っていることは高く評価できる。
		八戸学院大学	廃棄処分が予定される図書を学生及び教職員に無償で提供して再利用を促すとともに、この趣旨に賛同する者から寄附を募り、定期的に「国境なき医師団」へ寄附を行う図書館の活動は、建学の精神を具現化したものとして、高く評価できる。
		文化学園大学	服飾に関する貴重な文献や資料を所蔵する図書館、実物資料を収集、展示している文化学園服飾博物館、ファッションリソースセンターなどは、大学の教育研究に重要な役割を果たしており、評価できる。

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準3. 経営・管理と財務	3-1. 経営の規律と誠実性	諏訪東京理科大学	学生及び全教職員に地震発生時の行動や安否報告等について記載された「諏訪東京理科大学大地震対応マニュアル」を作成し、学生証や職員証とともに携帯するよう指導を徹底している点は、高く評価できる。
		徳島文理大学	今後予測される南海トラフ地震の発生に備え、徳島県との共催による「減災科学シンポジウム」の開催、学生に対する防災避難訓練、防災マニュアルの周知など防災教育に力を入れている点は評価できる。
		名古屋芸術大学	大学独自にエネルギーの削減目標を定め、教職員及び学生が一丸となってエコキャンパス化を積極的に推進し、エネルギー削減を実施していることは、高く評価できる。
	3-3. 大学の意思決定の仕組みと学長のリーダーシップ	青森大学	学長が統括する「教学改革タスクフォース」の設置と運営によって、大学の教育における継続的な改革を実行していることは高く評価できる。
	3-4. コミュニケーションとガバナンス	高千穂大学	教職員が理事長・学長に直接提案できる制度として「高千穂大学活性化対策提案制度」を整備し、活用していることは評価できる。
		東京福祉大学	「全体ミーティング」について、週1回程度の開催頻度が保たれており、開催の様子が映像配信され全教職員に共有されているなど、複数のキャンパス間の迅速かつ円滑な情報伝達・意思共有、加えて教職員研修の場として有効に機能している点は評価できる。
基準4. 自己点検・評価	4-1. 自己点検・評価の適切性	倉敷芸術科学大学	自己評価委員会に、産官学から外部評価委員を加え、透明性を高めるなど、自己点検・評価の実質化に努めている点は、高く評価できる。
		八戸学院大学	自己点検・評価の客観性を高めるために、同一法人内の短期大学部との相互評価による検証実施を行っていることは評価できる。
		福山大学	多岐に及ぶ自己点検・評価項目の達成度を可視化するために、項目ごとに数値化している点は評価できる。
	4-2. 自己点検・評価の誠実性	青森大学	大学独自の「自己点検・評価シート」を作成し、報告と報告事項に関するエビデンスを併記するようになっていることは高く評価できる。
		羽衣国際大学	卒業生の就職先企業等を積極的に訪問して、輩出した人材の社会的評価についてヒアリング調査をするなど、エビデンスに基づいた自己点検・評価を行っている点は高く評価できる。
	4-3. 自己点検・評価の有効性	愛知学泉大学	教員個人におけるPDCAサイクルが、大学全体の自己点検・評価活動のもととなり、個々の改善事項が大学全体の成果として表れている点、及び全学的に行う自己点検・評価体制が確立され、人事評価制度と連動して機能している点は評価できる。

2. 短期大学

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準2. 学修と教授	2-3. 学修及び授業の支援	札幌大谷大学短期大学部	「一人も取りこぼさない教育」という目標のもとに徹底した学修支援を行い、近年は退学者が極めて低い水準にとどまる(皆無の年もある)という成果を挙げていることは、高く評価できる。
		福岡こども短期大学	クラス担任と地区アドバイザー、幼児教育研究会の担当という複数の立場での教員との関わりによって、学生が学修の方向性や意欲を見失うことのないよう支援している点は高く評価できる。
		福岡こども短期大学	学生が「幼児教育研究会」活動に所属し、「こどもの日を祝う集い」「太宰府七夕まつり」「こどもフェスティバル」を公開講座として全学を挙げて開催し、ボランティアとして地域貢献している点や、その積極的な参加・活動報告が公表されている点は高く評価できる。
	2-9. 教育環境の整備	福岡こども短期大学	福岡県太宰府市のキャンパスには、広大なイングリッシュガーデンを整備し、四季折々の自然環境として地域にも開放し、地域貢献の一役を担っていることは高く評価できる。
		福岡こども短期大学	実習施設としての役割を兼ねる「こども劇場」は本格的で安全性が確保された舞台設備であり、学生の実習・発表等に利用されるとともに隣接の幼稚園・保育園はじめ近隣の幼児と学生の交流の場としても活用されていることは評価できる。
		文化学園大学短期大学部	優れた服飾の実物資料を収集・展示している文化学園服飾博物館、貴重なファッション資料が保持されているファッションリソースセンター、文献や資料を所蔵している図書館、模擬店舗実習室など特色ある施設を揃えていることは、短期大学の教育研究に重要な役割を果たしており評価できる。